## 地球温暖化の緩和に向けた持続可能な森林経営推進事業

## 【令和2年度予算概算決定額 90 (98) 百万円】

#### <対策のポイント>

今世紀後半の温室効果ガスの排出と吸収の均衡の達成に向けた森林分野の取組として、途上国において植林を大幅に増加させるための土地利用計画の策定、山地流域における災害等のリスク評価及び課題の分析を踏まえた地域強靭化のための森林の整備・保全方策の検討、及びこれらの知見や技術の普及を支援します。

#### <政策目標>

- (1) 9ヶ国において森林吸収量を最大限確保するための植林計画等を盛り込んだ土地利用計画が策定[2020年まで]
- (2)森林・林業分野の知見・技術を活用した、山地流域における地域の強靭化方策を普及

#### く事業の内容>

# 1. 国際的森林吸収機能強化推進事業 38(49)百万円

○ 植林の大幅な増加が行われたシナリオに基づく将来的な森林吸収量ポテンシャルの推定を踏まえ、その実現に向けて、途上国において植林を推進するための植林適地の抽出や土地利用計画の策定を支援します。

#### 2. 国際的山地流域強靭化事業 52(-)百万円

○ 森林の整備・保全等による山地流域の強靭化に向けて、災害等のリスク評価 や管理に係る課題の調査や分析、教材開発や研修を通じた能力開発、リスク 緩和技術の実証等優良事例の収集やワークショップの開催を支援します。

#### <事業の流れ>



#### く事業イメージン

#### パリ協定

今世紀後半に排出と吸収を均衡

#### 国際的森林吸収機能強化推進事業

#### 【国レベルの取組】

植林適地の抽出



- 土地利用計画の策定に向けた技術的な支援
- ワークショップの開催等

### 【地域レベルの取組】

• 山地流域における災害等のリスク 評価や課題の分析

国際的山地流域強靭化事業

- 教材開発や研修の実施
- 森林を活用したリスク緩和技術の 実証等優良事例の収集
- リスク管理を共有するためのワーク ショップの開催

植林を大幅に増加

森林吸収源・貯蔵庫を保全・強化

SDGsの達成

SDG13 気候変動に具体的な対策を。SDG15 陸の豊かさも守ろう。

「お問い合わせ先」

- (1)大臣官房海外投資・協力グループ
- (03-3502-5913)

(2) 林野庁計画課

(03-3591-8449)